

【令和2年度施策】

# 静岡市上下水道事業経営協議会 「施策外部評価」 意見記入用紙

この様式に、各施策の評価、ご質問等をご記入いただき、  
9月17日(金)までにメールか郵送で返信してください。

【あて先】

〒420-0035 静岡市葵区七間町15番地の1  
静岡市上下水道局水道部経営企画課 北原・田中  
TEL:054-270-9125  
FAX:054-270-9122  
E-mail:suidoukikaku@city.shizuoka.lg.jp

## 2 [評価基準（施策）]

第4次中期経営計画に掲げる16の施策ごとに、構成する「主要事業」と「その他の事業」の評価年度までの達成状況を勘案し、アルファベット大文字の「S」から「C」までの4段階で総合的・体系的に評価した。

評価区分	内容	評価の視点
S	施策の目的が十分に達成されている	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 第4次中期経営計画策定時に立てた施策目的が十分に達成された状態にある。</li><li>・ 施策推進による顕著な成果が見られる。</li></ul>
A	施策の目的が達成されている	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 第4次中期経営計画策定時に立てた施策目的がおおむね達成された状態にある。</li><li>・ 実績や事業費に見合った十分な成果が出ている。</li></ul>
B	施策の目的があまり達成されていない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 第4次中期経営計画策定時の施策目的が達成されていない状態にある。</li><li>・ 実績や事業費に比較して成果がやや低い</li></ul>
C	施策の目的が達成されていない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 第4次中期経営計画策定時に立てた施策目的がまったく達成されていない。</li><li>・ 実績や事業費に見合った成果が出ていない。</li></ul>

≪第4次中期経営計画 施策外部評価【令和2年度事業】≫

政策	施策名	外部評価			内部評価	
		評価	意見・要望	質問	評価	自己評価説明
1	重要な管・施策の地震対策				B	<p>重要な管・施設の地震対策について、施策を構成する4つの事務事業のうち、3つの事務事業はR2計画どおりの実施となり、R1に引き続き成果が出ている。</p> <p>しかし、「①水道管の耐震化」の事務事業については、R1では計画どおりの成果が出ていたが、R2では計画を下回る結果となった。</p> <p>以上のことから、想定される巨大地震に備え、管や施設の地震対策及び津波対策を進めることで、危機管理の強化を目指す目的について、一定程度成果が出ているが、達成されているとは言えないため、「B」評価とした。</p> <p>重要な管・施設の地震対策は、巨大地震時の被害の抑制につながるため、工事の遅れを取り戻すとともに、早期の事業推進に努めていきたい。</p>
1	浸水対策				A	<p>浸水対策について、施策を構成する3つの事務事業のうち2つの事務事業がR1の遅れを取り戻し計画どおりの実施となり、1つの事務事業はR1に引き続き計画を上回る実施となったことから、成果が出ている。</p> <p>遅れを取り戻した2つの事務事業について、「①雨水総合排水計画の更新」の事務事業は、前年度c評価であったが、令和2年10月にパブリックコメントを行い、12月に基本構想が確定したことで、計画の遅れを取り戻した。また、当初計画していた短期計画地区も計画通りに達成し、R2はa評価となった。</p> <p>「③雨水幹線・ポンプ場などの整備」の事務事業は、前年度b評価であったが、工事特性や施工条件を考慮した工期設定や、地下埋設物管理者との移設調整の実施により、遅延原因を改善し計画の遅れを取り戻し、R2はa評価となった。</p> <p>以上のことから、浸水被害の軽減を図り、危機管理の強化を目指す施策の目的がおおむね達成されているため、「A」評価とした。</p> <p>浸水対策は、市民生活の安全・安心の確保につながるため、計画策定や工事の遅れを取り戻すことに努めるとともに、自助・共助の意識向上のため住民への周知を持続的に行い、ソフト・ハードの両面の対策に努めていきたい。</p>

≪第4次中期経営計画 施策外部評価【令和2年度事業】≫

政策	施策名	外部評価			内部評価	
		評価	意見・要望	質問	評価	自己評価説明
1	災害時などの対応や体制の 確立				A	<p>災害時などの対応や体制の確立について、施策を構成する全ての事務事業でR2計画どおりの実施となり、成果も出ている。</p> <p>以上のことから、災害等発生時の行政と市民・民間との連携により、双方の協力体制を強化し、また、災害発生時の活動拠点を整備し、より迅速な復旧活動を可能にすることで、危機管理の強化を目指す施策の目的がおおむね達成されているため、「A」評価とした。</p> <p>耐震性貯水槽は、災害等非常時の飲料水確保における「共助」の拠点ともなるため、より一層広報活動を強化し、災害時の上下水道事業の取組への理解が市民に定着するよう努めていきたい。</p>
2	管・施設の老朽化対策				B	<p>管・施設の老朽化対策について、施策を構成する7つの事務事業のうち5つの事務事業がR2計画どおりの実施となり、R1に引き続き成果が出ている。</p> <p>このほか「⑤下水道施設の改築」の事務事業については、R1に引き続き目標以上の成果が出ており、事務事業「②水道管の更新」は、R1計画どおりの成果が出ていたものの、R2計画では下回る結果となった。</p> <p>以上のことから、将来にわたって上下水道サービスを持続していけるよう、管・施設の老朽化に対応することで、管・施設の効率的な運用を目指す施策の目的が達成されるとはいえないため「B」評価とした。</p> <p>第3次中期経営計画の外部評価の際に、「今後、ますますスピード感を上げて更新・改築を進めてほしい」という意見があったことを踏まえ、水道事業においては、計画より遅れが生じている「水道管の更新」については、入札不調の改善につながるよう発注計画を検討し、下水道事業においては国からの財政支援を積極的に活用することで、老朽化対策事業の着実な推進に努めていきたい。</p>

≪第4次中期経営計画 施策外部評価【令和2年度事業】≫

政策	施策名	外部評価			内部評価	
		評価	意見・要望	質問	評価	自己評価説明
2	施設の効率化				A	<p>施設の効率化について、施策を構成する全ての事務事業で、R2計画どおりの実施となり、R1に引き続き成果も出ている。</p> <p>以上のことから水需要に即した施設規模の適正化に努め、維持管理経費の軽減を図っていくことで、管・施設の効率的な運用を目指す施策の成果が十分に出ているため、「A」評価とした。</p> <p>今後も当初設定した「施設の効率化」の施策目的である「維持管理費の軽減」にのみ着目するのではなく、水道管や水道施設の「耐震化事業」や「更新事業」、「整備事業」などの投資計画全体の見直しを行い、これまでの整備拡張を前提とした事業経営から、減少が予想される将来の水需要に対応した事業経営への転換に努めていきたい。</p>
3	温暖化対策				B	<p>温暖化対策について、施策を構成する2つの事務事業のうち「自然エネルギーの活用」はR1が「b」評価であったため、中部電力との協議など改善に向けた取組を実施したものの、R2に引き続き計画を下回る結果となった。</p> <p>また、もうひとつの事務事業である「省エネルギー対策」については、R1では計画どおりの成果が出ていたものの、R2では計画を下回る結果となった。</p> <p>以上のことから、自然エネルギーの活用や、一層の省エネルギー化を図り、環境への負荷の軽減を目指す施策の目的があまり達成されていないと判断し、「B」評価とした。</p> <p>温暖化対策は、環境への負荷軽減につながるとともに、エネルギーの効率的な使用を進めることで、経費削減など経営改善にも寄与することを意識し、効率的な導入に努めていきたい。</p>

≪第4次中期経営計画 施策外部評価【令和2年度事業】≫

政策	施策名	外部評価			内部評価	
		評価	意見・要望	質問	評価	自己評価説明
4	接客・窓口サービスなどの充実				B	<p>接客・窓口サービスなどの充実について、施策を構成する3つの事務事業のうち2つの事務事業はR2計画どおりの実施となり、R1に引き続き成果が出ている。</p> <p>しかし「地域貢献」の事務事業については、R1計画では計画どおりの成果が出ていたが、R2では計画を下回る結果となった。</p> <p>以上のことから、「料金支払いの利便性の向上」及び「サービス体制の再構築」によりお客さまサービスの向上を目指すという目的はおおむね達成されていたが、「地域貢献」の計画が十分に達成できなかったため、「B」評価とした。</p> <p>第3次中期経営計画施策評価の外部評価の際に、「利用者の利便性向上に向けた多様な検討をすること」という意見があったを踏まえ、今後も新たな納付方法及び請求方法等の導入と検討を進めることに努めていきたい。</p>
5	職員の技術習得				B	<p>職員の技術習得について、施策を構成する2つの事務事業のうち、「技術継承の仕組みづくり」の事務事業は、R2計画どおりの実施となり、R1に引き続き成果が出ている。</p> <p>しかし「各種研修の充実」の事務事業については、R1では計画どおりの成果が出ていたが、R2は計画を下回る実施となり、ある程度成果は出ているが、目標をやや下回っている。</p> <p>以上のことから、職員数の減少によるサービスの低下を招かないよう、機能的な組織づくりに努め、人材育成、知識・技術の継承等を推進することで、信頼される経営の確立を目指す施策の目的があまり達成されていないことから「B」評価とした。</p> <p>現在も、コロナ禍による研修への参加機会が減少するなどの影響が生じているため、eラーニングの積極的な活用や、外部研修受講者から他の職員にフィードバックする機会や、新たな内部研修を設けるなど、職員技術習得が効果的に行われるよう努めていきたい。</p>

≪第4次中期経営計画 施策外部評価【令和2年度事業】≫

政策	施策名	外部評価			内部評価	
		評価	意見・要望	質問	評価	自己評価説明
5	財政の健全化				A	<p>財政の健全化について、施策を構成する全ての事務事業でR2計画どおりの実施となり、R1に引き続き成果が出ている。</p> <p>以上のことから、未収金を減らし水道料金・下水道使用料の増収を図り、新たな財源の確保、企業債残高の適正管理及び経常的な費用の圧縮に努めることで、信頼される経営の確立を目指すという施策の成果が十分に出ているため、「A」評価とした。</p> <p>今後も、事業を推進していくための財源を確保しつつ、企業債を適正に管理し、財政基盤の強化・上下水道局の安定経営の維持に努めていきたい。</p>

≪第4次中期経営計画 外部評価対象となっていない施策への意見・質問【令和2年度事業】≫

外部評価対象の対象でない施策についてのご意見は下記にご記入をお願いします。施策の一覧は次ページのとおりです。

※必要に応じ枠を増やしてください

施策名	意見	質問



## 第4次中期経営計画 施策一覧

(セルが塗られている施策は外部評価の対象の施策です。)

政策	施策番号	施策名
1	(1)	重要な管・施設の地震対策
	(2)	浸水対策
	(3)	湧水対策
	(4)	災害時などの対応や体制の確立
2	(1)	管・施設の老朽化対策
	(2)	施設の効率化
3	(1)	水環境の保護・改善
	(2)	温暖化対策
	(3)	資源のリサイクル
4	(1)	安全でおいしい水の安定的な供給
	(3)	接客・窓口サービスなどの充実
	(4)	市民参画の推進
5	(1)	業務の効率化
	(2)	職員の技術習得
	(3)	財政の健全化
	(4)	新たな視点に立った上下水道事業の展開